

Bose® FreeSpace® DS40SE Loudspeaker with Ceiling Mount Bracket



DS40SEB-CMB/DS40SEW-CMB 設置ガイド*

この度は DS40SEB-CMB/DS40SEW-CMB をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの設置ガイドをお読みください。また、必要なときにご覧になれるように大切に保管しておくことをおすすめします。

※説明の便宜上、イラストは実物とは異なる場合があります。

* この設置ガイドは、取付業者様用です。

BOSE®
Better sound through research®

安全上の留意項目

ご使用前に、下記の「留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです
(左図の場合は分解禁止を意味します)。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●異常が発生したとき

警告



変なおいや音がしたときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

そのまゝの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、アンプの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。



内部に水や異物が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く

そのまゝの状態で使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにアンプの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に点検をご依頼ください。



落としたり、キャビネットを破損したときは販売店に相談する

そのまゝの状態で使用すると、落下してけがや火災、感電の原因となります。販売店に点検、修理をご依頼ください。

●設置、保管するとき

警告



総重量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因となります。



設置場所の確認

スピーカーを取り付ける際には、人が通る場所や、容易に触れる場所に設置しないでください。スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。



塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない

腐食によりブラケットの強度が低下し、スピーカーの落下などの事故の原因となります。



本機の上や周囲に、小さな金属物を置かない

内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。



配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行う

配線および取付は、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線、取付を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所、振動する所など、不安定な場所に設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがや事故の原因となります。



アンカーは必ず奥まで差し込む

アンカーは必ず奥まで差し込んでください。また、アンカー用の下穴のサイズが大きすぎるとアンカーが効かず、スピーカーが落下して、けがの原因となります。アンカー用の下穴の深さとサイズは必ず守ってください。



適切なボルト、ナット類を使用する

取付ネジは、スピーカーおよびブラケットの重量を確認した上で天井、壁の材質にあったものを選んで取り付けを行ってください。強度が足りませんとスピーカーの落下により、けがや事故の原因となります。



ネジは確実に締める

締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してけがの原因となります。



落下防止ワイヤーを使用する

落下防止ワイヤーは指定された場所が落下時に耐えうる場所（スピーカー本体およびブラケットの総重量の10倍）に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。

●設置、保管するとき

警告



スピーカーコードは安全な場所に置かせる

スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛けやすい場所に置かせないでください。つまりで転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。



本体のカバーを外したり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。



梱包袋は安全な場所に保管する

製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因となります。

注意



設置作業は専門業者へ

設置に関しては、専門の業者にご依頼ください。



高温の場所に置かない

窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所、熱源のそばなど、温度が異常に高くなる場所に機器を設置・保管しないでください。過熱や部品の变形などにより、火災や感電の原因となることがあります。



ほこり、油煙、湯気、湿気、高温の場所に置かない

ほこり、油煙、湿気の多い場所や、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。



けがに注意

スピーカーを高いところに設置される場合には、足下が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。



角度の調節前にジョイント部を緩める

角度調節機能が付いたものは必ず、ジョイント部を緩めてから調節を行ってください。固定したまま角度を変えますとブラケットが破損したり機能低下し、けがや事故の原因となります。



ジョイント部分を緩めるときは先にスピーカーを支える

角度を変えるジョイント部を緩める際には、必ず先にスピーカーを支えてから行ってください。支えませんと急にスピーカーが動いて、けがや事故の原因となります。



スピーカーコードを傷つけない

スピーカーコードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したり、上に重い物を乗せたりしないでください。コードが破損して、火災や故障の原因となることがあります。



ごみ、落下物に注意




ブラケットとスピーカーの隙間に、ごみ、落下物などが入らないようにしてください。ブラケットにスピーカーの重量以上の力がかかり、落下などでけがや事故の原因となります。





配線時は電源プラグをコンセントから抜く






電源プラグをコンセントに差したまま行くと、感電の原因となることがあります。

●使用するとき

	警告
	機器のそばに、ろうそく等の火がついているものを置かない 引火して火災の原因となります。 <small>火気禁止</small>
	大音量で長時間続けて聞かない 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンのご使用时にはご注意ください。 <small>禁止</small>

	注意
	スピーカーにより掛かったり、ぶら下がったりしない スピーカーを取り付けた後、スピーカーにより掛かったり、ぶら下がったりして重量を掛けますと転倒や落下などで、けがや事故の原因となります。 <small>禁止</small>

●使用するとき

	注意
	長時間音が歪んだ状態で使用しない スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。 <small>禁止</small>
	電源を入れる前には音量を最小にする 突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。 <small>音を小さく</small>
	表面を変質させる素材を使わない アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。外装の変質により、ブラケットが破損し、スピーカーの落下の原因となることがあります。 <small>禁止</small>
	定期的な点検をする 金属やネジ、ワイヤーが錆びると、落下などの原因となりますので、定期的な点検をしてください。 <small>必ず実行</small>

その他 注意事項

- ・この設置ガイドは、施工業者様用です。
- ・建築基準法や地域の条例、安全基準などを考慮して、設置場所や取付方法を決めてください。
- ・取り付ける場所の強度を確認してください。取付面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量の10倍以上の強度があることを目安にします。

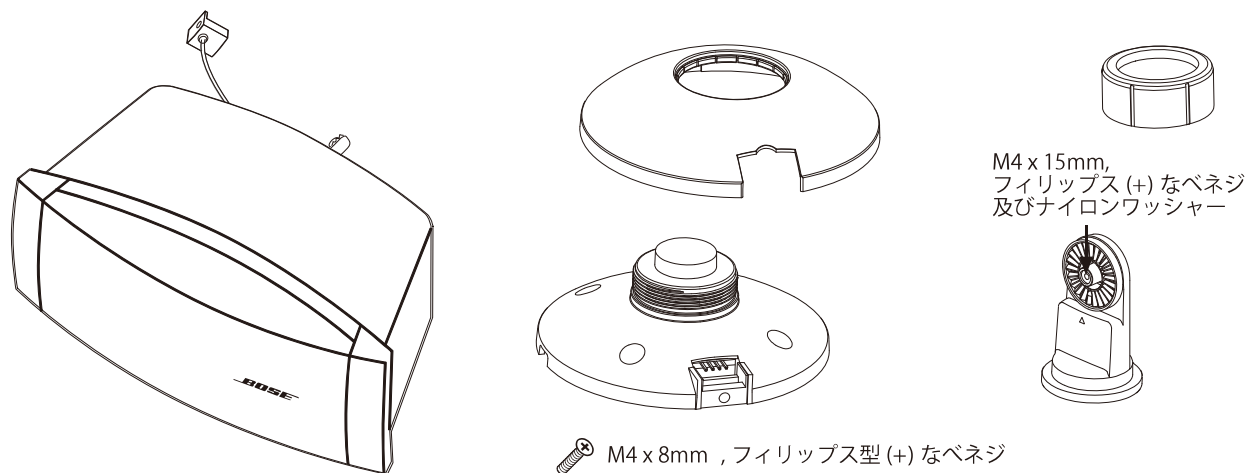
設置上の注意

設置上の注意

- ・警告：壁や他の垂直面にはマウントしないでください。
- ・各地域の建築に関する条例や規則に従って、マウントの位置、方法、および取り付け用部品を選択してください。
- ・設置方法やマウント面の材質は現場により異なるため、スピーカーおよびブラケットをマウント面へ固定するための取り付けネジ類等の部品は本製品に付属していません。適切な取り付け用部品については、スピーカーおよびブラケットを施工する前に必ず専門の施工業者にご相談の上、別途ご用意ください。
- ・マウント面と設置方法が、スピーカーとブラケットの重量に耐えられ、十分な強度があることを確認してください。マウント面とブラケットに、スピーカー本体とブラケットを含めた質量の10倍以上の強度があることを目安にします。
- ・スピーカーとブラケットの設置の安全性を確保するのは、施工業者の責任です。設置工事は施工業者が責任を持って行ってください。正しく設置を行わないと、スピーカーおよびブラケットの落下による損傷、人身への傷害、死亡事故の原因となります。

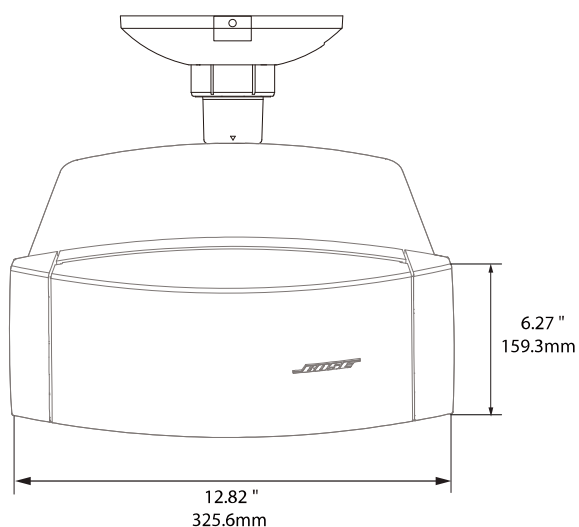
内容物

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保存しておくことをおすすめします。

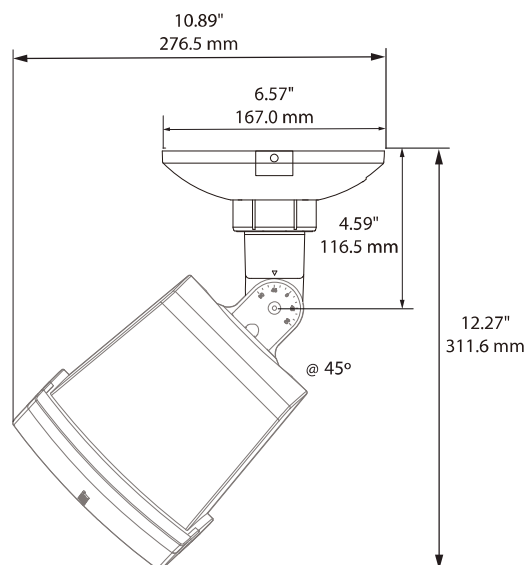


寸法図

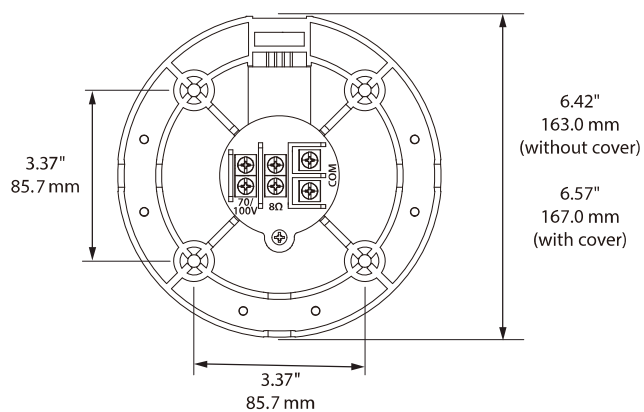
正面



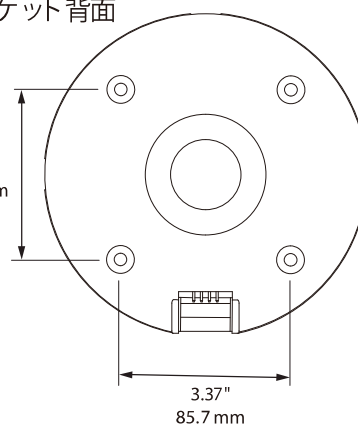
右側面



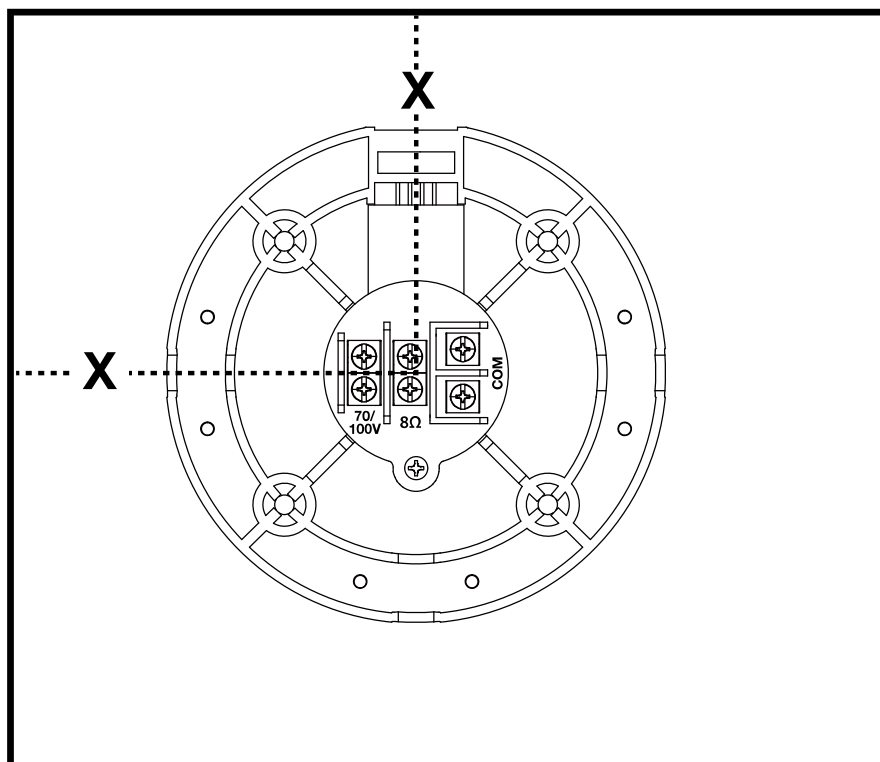
ブラケット上面



ブラケット背面



マウントプレートの取り付け位置

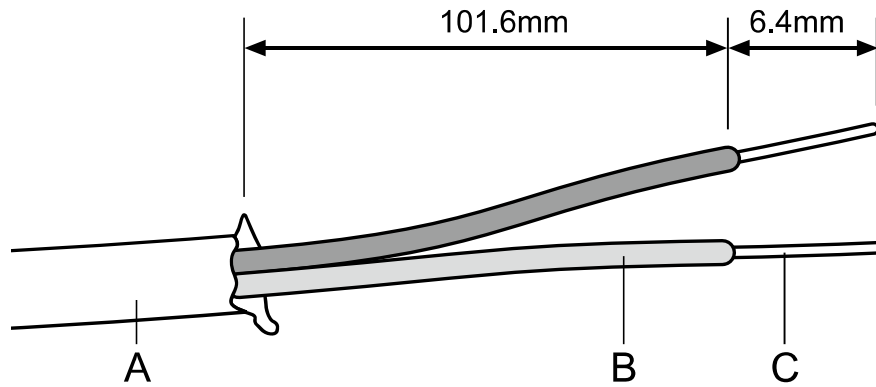


スピーカー	最小距離 (X)
DS16S/SE	165.1 mm
DS40SE	203.2 mm
DS100SE	228.6 mm

ブラケットの配置と向き

- ① マウントプレート中央穴の中心から隣接する壁面までの距離 (X) が、少なくとも上記表内の最小距離以上あることを確認して、マウントプレートを配置してください。最小距離 (X) の数値は取り付けるスピーカーのモデルごとに異なります。上記表内の最小距離 (X) 以上の距離を確保することで、スピーカーの角度調節が水平・垂直それぞれ全範囲にわたって可能となります。

注意： 上記表内の最小距離 (X) 以下の位置にマウントプレートを配置した場合、スピーカー本体が壁面等にあたって希望の角度調整（水平・垂直）を行えない場合があります。



スピーカーケーブルの準備

外被覆 (A) をめくり、中のケーブル被覆 (B) を、芯線 (C) が端子にしっかり取り付けられる分だけむいておきます。

対応スピーカーケーブル径

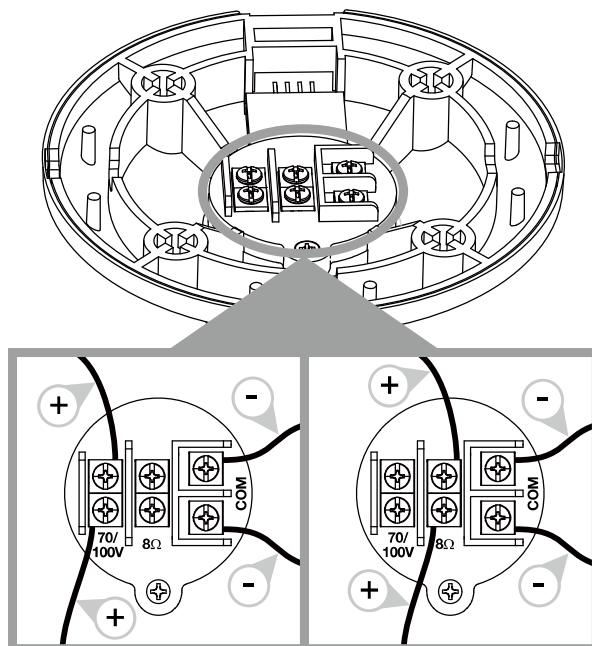
18AWG (0.8mm²) ~ 14AWG (2.0mm²) サイズのみ

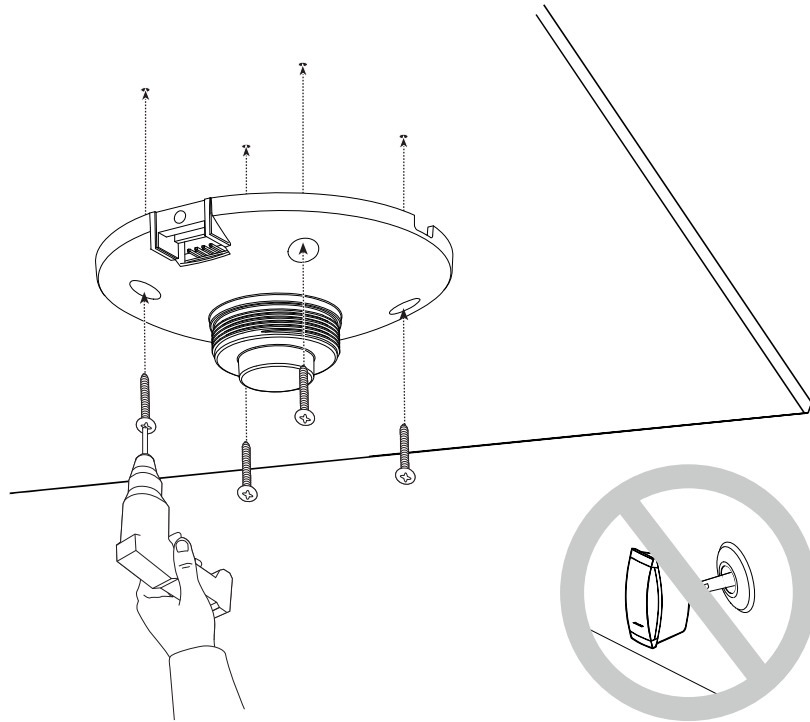
入力端子への結線

- ① スピーカーケーブルを入力端子へ適切に接続します。
70V/100V：ハイインピーダンス伝送時
8Ω：ローインピーダンス伝送時

注意：銅線部分が入力端子以外の部分に触れないように注意してください。

- ② ケーブル固定ネジを使用して、スピーカーケーブルをマウントプレートへ固定します。

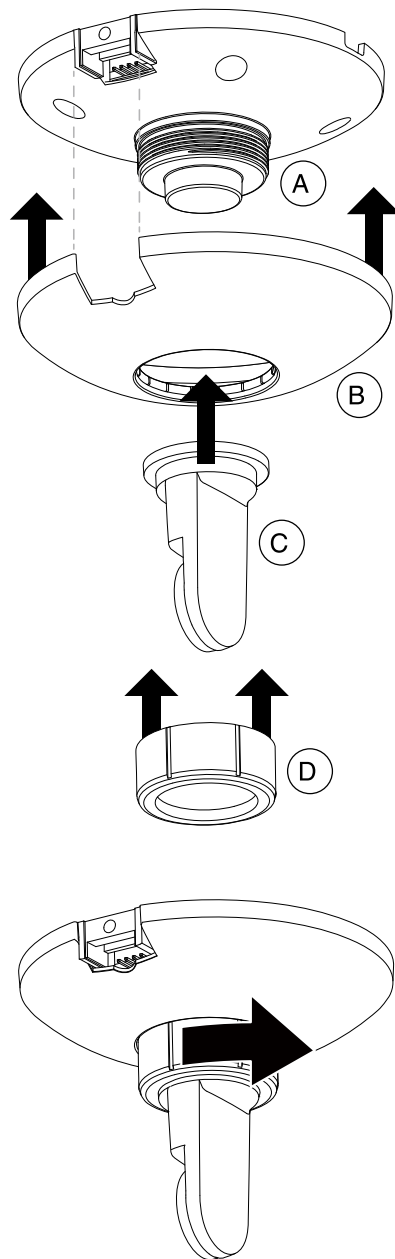




マウントプレートの設置

マウントプレートを天井に取り付けます。

- ・ **警告：壁や他の垂直面にはマウントしないでください。**
- ・ 取り付ける天井に、スピーカーとブラケットの重量を十分支えられるだけの強度があることを確認してください。強度不足の場合は、別途適切な天井補強工事が必要となります。
- ・ 天井への取り付けには、M6 または #10（インチ）サイズのネジ等を別途ご用意の上、使用してください。
- ・ 天井への取り付けには、必ず 4 本のネジをご使用の上、ブラケットが 4 点で固定されるように設置してください。

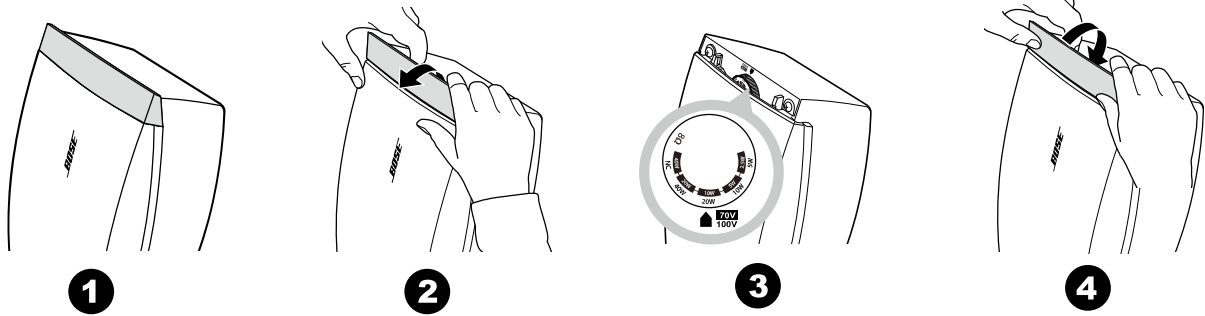


- ❶ マウントプレート (A) にコスメティックカバー (B) をはめ込みます。

コスメティックカバーの切り込み部とマウントプレートのコネクター部分をぴったり合わせてください。

- ❷ スピーカーアーム (プレート側) (C) を、アジャストカラー (D) でマウントプレート (A) に締め込み固定します。

スピーカーの準備

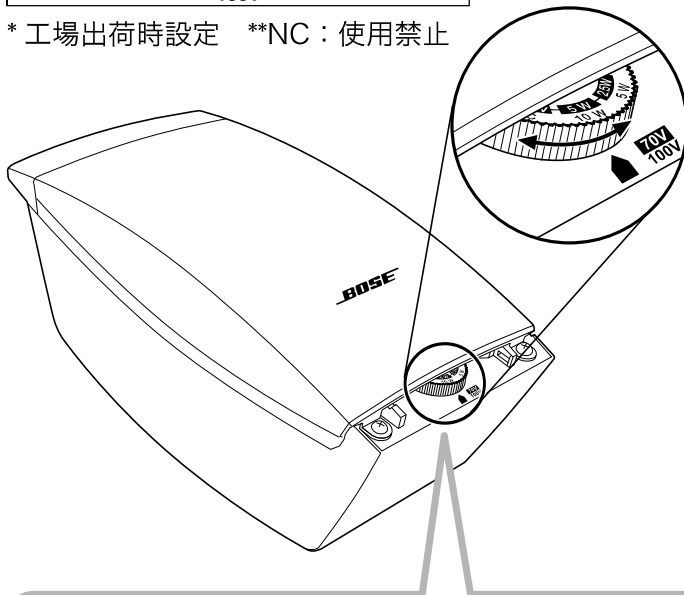


マルチタップトランスの切り換え方

- ① ボーズロゴがある方を上にして、スピーカーを縦に置きます。
 - ② エンドキャップを手前に引いて、取り外します。
 - ③ ホイールを回して希望のタップ設定にセットします。
 - ④ エンドキャップを元の位置に戻して、カチッと音がするまで押し込みます。
- 注意：**エンドキャップの取り外しとタップ設定の切り換えは、スピーカー設置後でも必要に応じて行うことができます。

70V					8Ω
2.5W*	5W	10W	20W	40W	
5W*	10W	20W	40W	NC**	
100V					

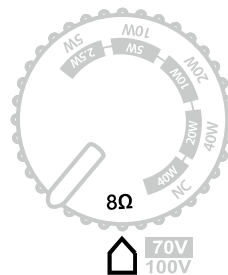
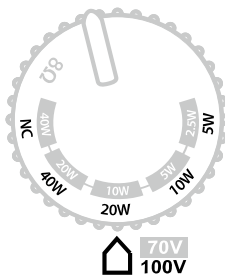
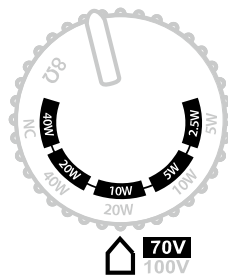
* 工場出荷時設定 **NC：使用禁止



●70Vの場合

●100Vの場合

●8Ωの場合

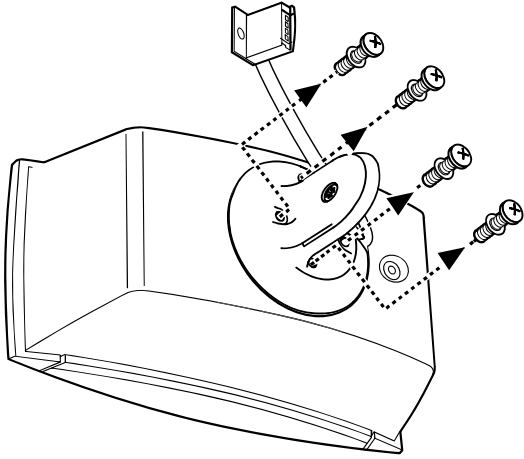


注意

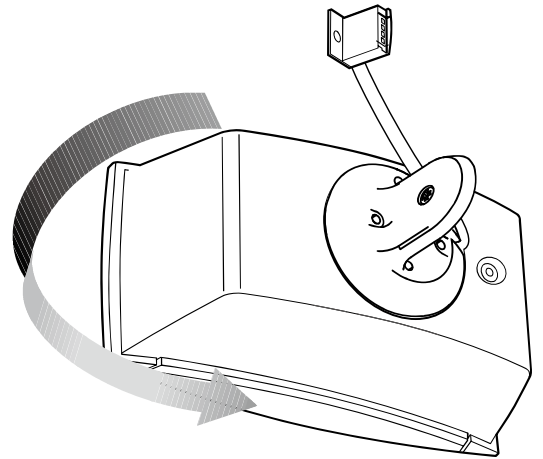
100V 伝送で使用する際に、タップを NC に合わせないでください。過負荷になり火災や機器の故障の原因となります。

スピーカーを縦向きに設置する場合

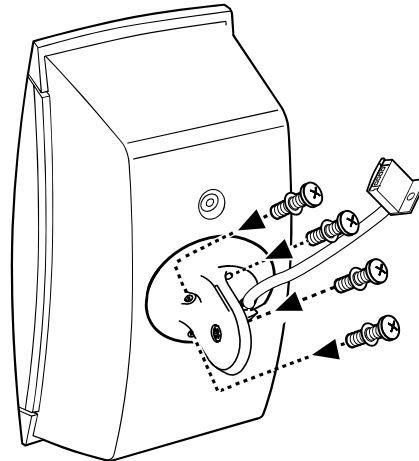
1



2



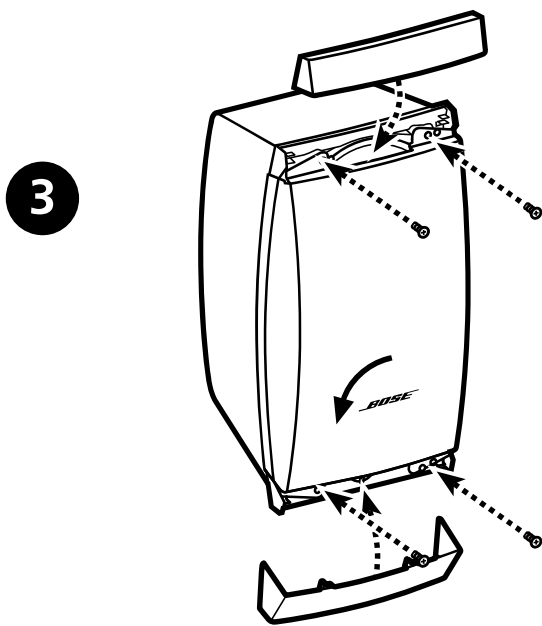
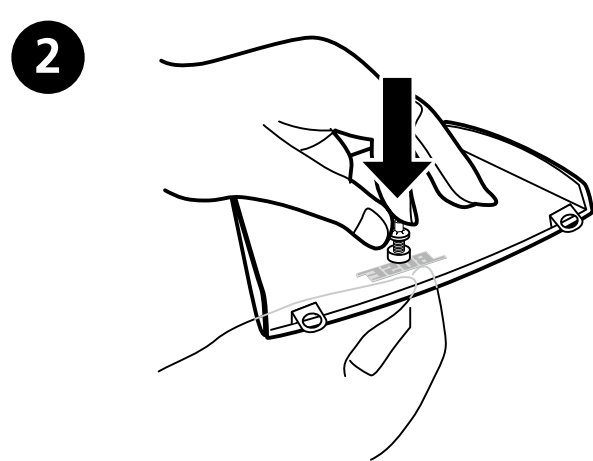
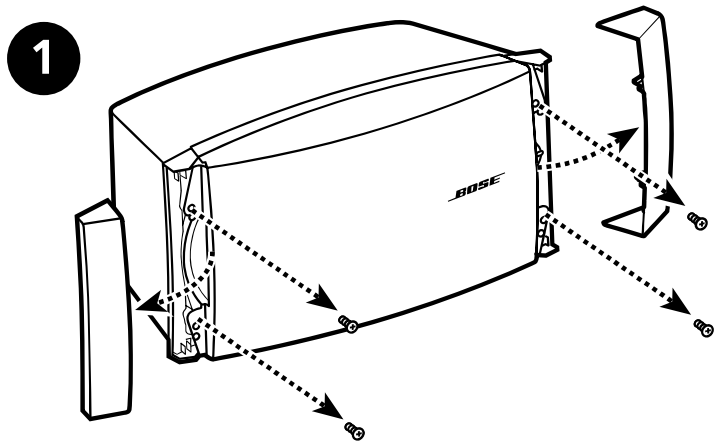
3



スピーカーの回転（縦向き設置時）

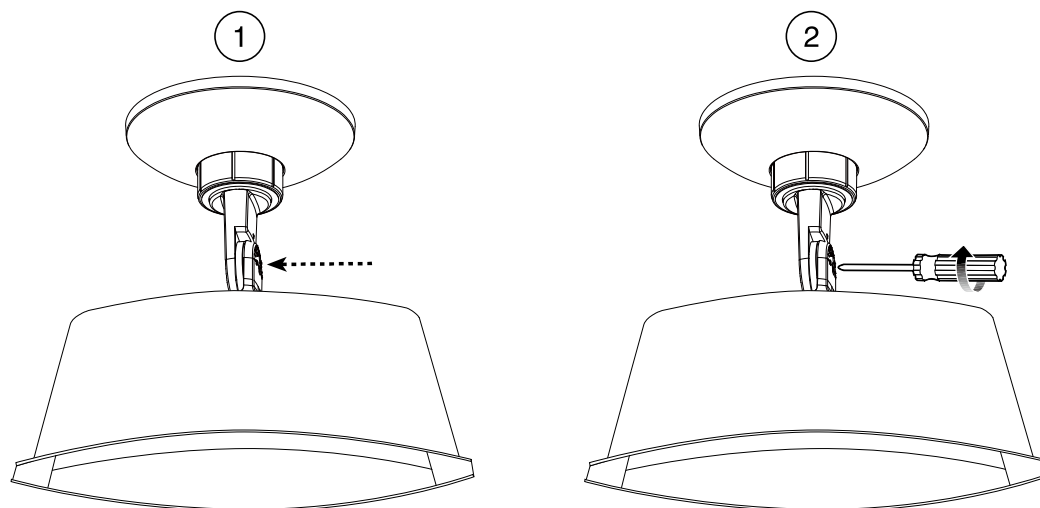
- 1 スピーカーアームを取り外します。
- 2 スピーカーを縦向きに回転させます。
- 3 スピーカーアームの向きを合わせて、再び取り付けます。

スピーカーを縦向きに設置する場合



ロゴの回転

- ① エンドキャップとグリルを外します。
- ② ロゴを回転させます。
- ③ グリルとエンドキャップを元の位置へ取り付けます。



スピーカーとブラケットの取り付け

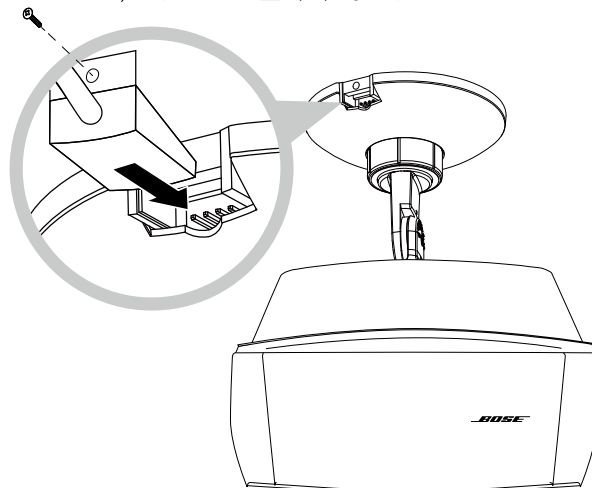
- ❶ スピーカーアームとマウントプレート側のアームをかみ合せます。
- ❷ スピーカーアーム側のネジを締めて、スピーカー本体をアームに保持させます。

注意：

最終的なスピーカーの角度調整は、この設置プロセスの後半で行いますので、ネジはまだ完全に締めないでください。

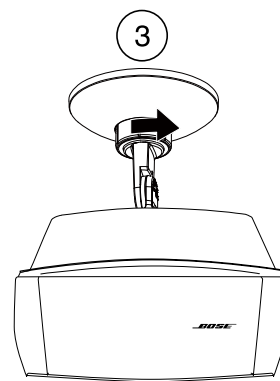
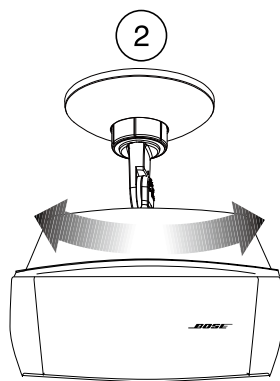
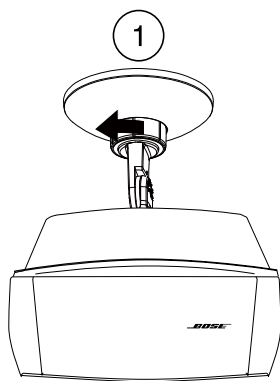
スピーカーとブラケットの取り付け

M4 x 8 mm, フィリップス型 (+) なベネジ



ワイヤーコネクターの接続

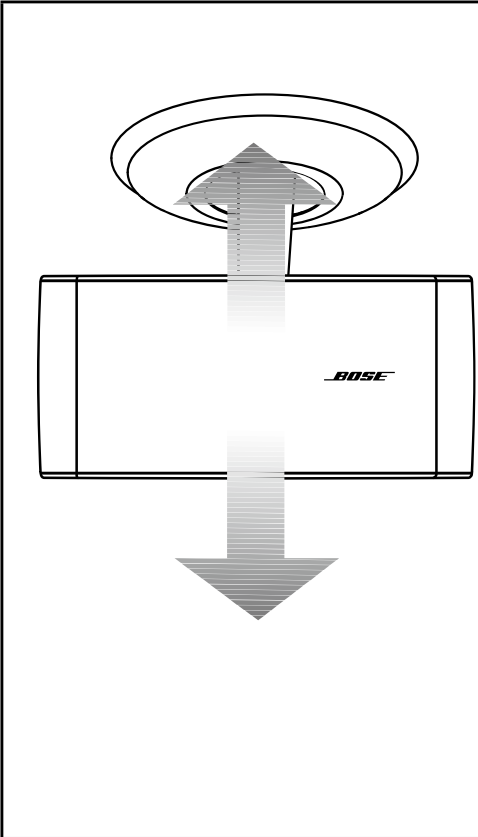
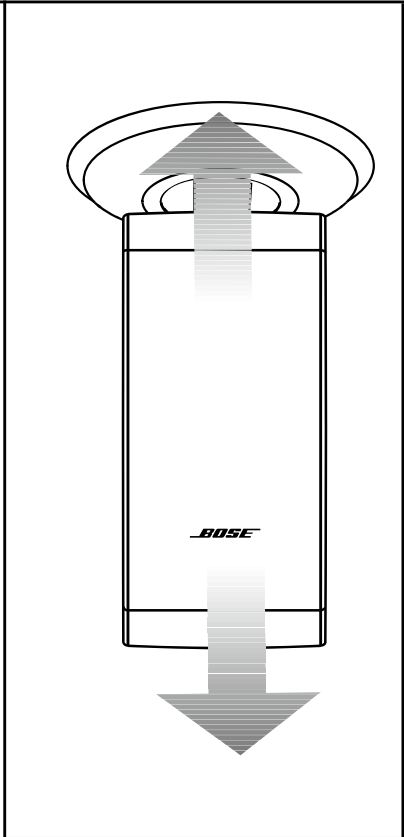
スピーカー側のワイヤーコネクターを、マウントプレートのブラケットコネクターに奥までしっかりとめ込みます。



水平角度調節の手順

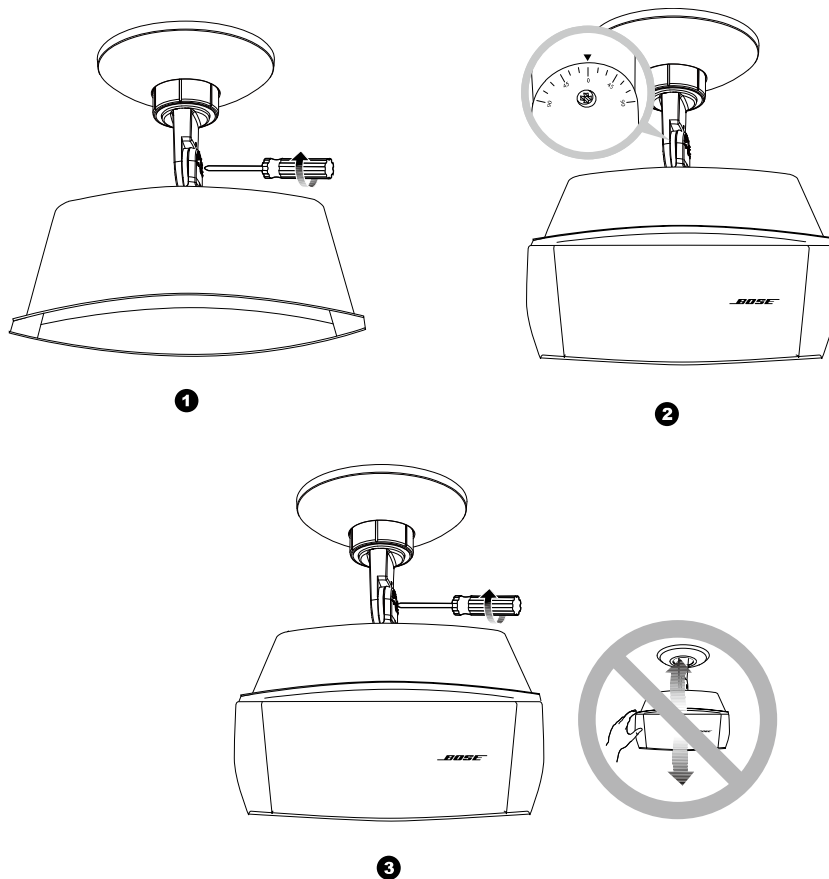
- ❶ アジャストカラーを緩めます。
- ❷ スピーカーとブラケットを回転させて、希望の水平角度に調節します。
- ❸ アジャストカラーを締め込んで、スピーカーとブラケットの水平位置を固定します。

スピーカーの垂直角度調節

	A	B
		
DS40SE	90° - 0°	60° - 0°

垂直角度の調節範囲

上記表は DS40SE を（A）スピーカー本体を横向きに設置した場合と、（B）スピーカー本体が縦向きに設置した場合の垂直調整可能範囲です。



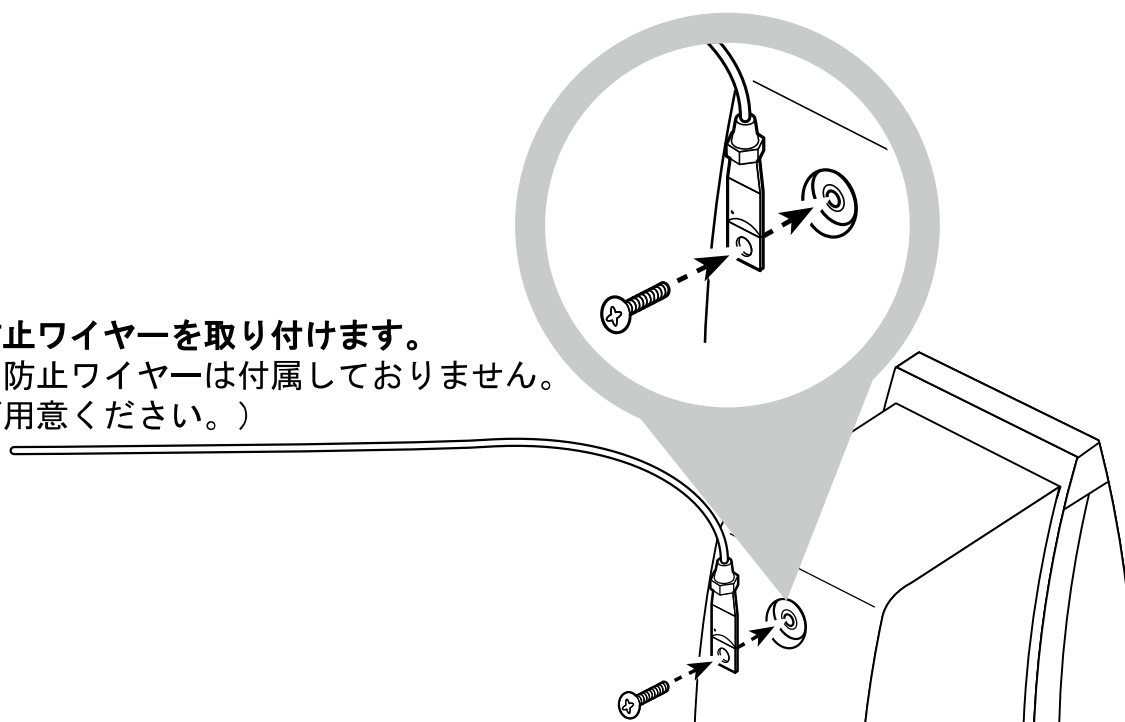
垂直角度調節の手順

- ① スピーカー本体をしっかりと支えながら、スピーカーアームのネジを少し緩めます。スピーカーが落下しないよう注意してください。
- ② 希望の垂直角度に調節します。
- ③ ネジを完全に締めて、スピーカーの垂直位置を固定します。

注意：ネジは締め付けすぎないようにしてください。電動ドライバーを使用する場合は、必ず最低トルクに設定してください。ネジを締め付けすぎると、アームが破損することがあります。

角度の調節を行う時は、必ずネジを十分に緩めてからスピーカーの向きを変えてください。ネジの緩め方が不十分ですと、かみ合わせ部分が削れて固定できなくなることがあります。

落下防止ワイヤーを取り付けます。
 （落下防止ワイヤーは付属しておりません。
 別途ご用意ください。）



落下防止ワイヤーの使用

- ・各地域の建築に関する条例や規制に従って、マウントの位置、方法、および取り付け用部品を選択してください。
- ・落下防止ワイヤーは付属しておりません。別途ご用意の上、そのワイヤーの取扱説明書に従って正しく取り付けてください。
- ・落下防止ワイヤーの仕様（強度、材質、長さ、形状など）については、設置する場所に合わせて最適なものを選択してください。
- ・落下防止ワイヤーはスピーカー本体背面の所定の位置に取り付けます。
 ワイヤーはスピーカー本体と天井や壁の取付面を直接つないでください。

落下防止ワイヤー取り付け穴サイズ

DS100SE、DS40SE：M4 深さ 9mm

ユニット構成	11.5cmフルレンジドライバーx1
許容入力	40W
インピーダンス	8Ω、70V/100V伝送対応
タップ設定	70V伝送時:2.5、5、10、20、40W 100V伝送時: 5、10、20、40W
タップ初期設定値	2.5W (70V伝送時) / 5W (100V伝送時)
感度	87dB SPL (1W@1m, pink noise)
最大音圧レベル	103dB SPL (1m/pink noise) 、109dB SPL (peak)
再生周波数帯域	80Hz – 16kHz (-3dB)
指向特性	水平125°、垂直125° (-6dB、average 1-4kHz)
振り角度	天井吊り下げブラケット使用時 横向き設置 水平：+90～0° 垂直：+90～0° (15°刻み) 縦向き設置 水平：+90～0° 垂直：+60～0° (15°刻み)
入力端子	ネジ式ターミナル (付属ブラケット部)
外形寸法	325.6(W) x 159.3(H) x 174.8(D)mm 本体のみ
質量	約3.5 kg 本体のみ (天井吊り下げブラケット取付時: 約 4.13 kg)
付属ブラケット	天井吊り下げブラケット
防塵・防水規格	IPX5 (IEC60529)
落下防止	M4 深さ9mm (スピーカー背面)
ワイヤー取付穴	
カラー	ブラック(DS40SEB-CMB)、ホワイト(DS40SEW-CMB)

※本製品は非防磁です。

The FreeSpace® DS 40SE loudspeaker has passed extensive testing and complies with the following specifications and uses:

LISTED to ANSI/UL 1480-2005

- Fire Protective Signaling Use – UL Category UUMW, File Number S 3241. Control Number 42S9 when installed with a ceiling mount bracket. Not for use with DC-supervised systems.
- General-Purpose Use – UL Category UEAY, File Number S 5591 Control Number 3N89.
- Suitable for use outdoors in wet locations.
- Suitable for installation using Class 1, Class 2, or Class 3 wiring methods in accordance with NFPA 70, National Electric Code, 2008, Article 640.
- Suitable for use with fire alarm circuit wiring methods in accordance with NFPA 70, National Electric Code, 2008, Article 760.

Model DS 40SE has been designed to the requirements defined in the following European regulatory specification for combination systems:

- British Standard Code of Practice BS 5839, Part 8.
- Tested to IEC 60268-5.
- IP rating per IEC 60529 = IPX5

UL Sensitivity Wattage Tap Sound Pressure Level dBA at 3.1 meters (10 feet):

Wattage ANSI/UL 1480-2005

Tap	70V	100V
2.5 Watt	81 dBA	-
5 Watt	84 dBA	84 dBA
10 Watt	87 dBA	86 dBA
20 Watt	89 dBA	89 dBA
40 Watt	92 dBA	92 dBA
8 Ohm	91 dBA	

SPLs given are per the UL 1480 specified reporting method.

Frequency response:


Fire alarm: 400 Hz to 4 kHz

General signaling: 80 Hz to 16 kHz (±3dB)

Wire gauge

The FreeSpace® DS 40SE loudspeaker bracket is designed to work with 18AWG (0.8 mm²) to 14AWG (2.0 mm²) size wire only.

お問い合わせ先

故障、修理、製品等のお問い合わせ先
ボーズ合同会社 カスタマーサービス
お客様専用ナビダイヤル  0570-080-021

保 証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。